

絆

学校便り9月(1)号

日置市立生橋中

きずな

令和元年9月11日



実り多い二学期を目指して

校長 井之上 良一

朝夕は秋の訪れを感じる日が多くなってきましたが、日中はいまだ残暑厳しい今日この頃です。学校では、44日間に及ぶ長い夏休みも終わり、9月2日(月)から二学期がスタートしました。

夏休み期間中は、大きな事故や怪我、病気等もなく、生徒全員、元気な姿で始業式を迎えることができました。生徒たちの自覚ある行動に加えて、土橋地区夏祭り花火大会をはじめとする地域行事や育成会活動の充実、温かい見守りや声かけなど、保護者や地域の皆様方の御支援、御協力のお陰だと心から感謝しております。

なお、夏休み期間中には、PTA活動の一環として小中合同リサイクル活動とPTA校区合同愛校作業が行われました。両行事とも、保護者や地域の皆様方に特段の御協力を賜り、滞りなく終了することができました。重ねてお礼を申し上げます。

さて、二学期は、幼・小・中・校区合同運動会、伊集院地域運動会、妙円寺詣り、文化祭など、学校内外の大きな行事が目白押しです。生徒たちには、これらの行事一つ一つに積極的に関わり、仲間と知恵を出し合ったり、助け合ったりして人を支える力や思いやる力を高めるとともに、集団としての底力を大いに発揮してほしいと願っております。

また、二学期は、生徒たちにとっての本分である勉強をいかに地道に積み上げていけるか、それが試される学期でもあります。二学期を学力向上の好機ととらえ、体力向上や健康教育、読書活動の充実を図りながら、「学習指導法」の更なる改善に努め、生徒たちの学ぶ意欲と自ら考え表現する力などをさらに伸ばしていきたいと考えております。

今、生徒たちには、少子高齢化、国際化、情報化社会の進展など、変化の激しい予測困難な社会を生き抜くために、知識や技能を身に付けるだけでなく、それらを使いこなすことのできる力、すなわち「活用する力」と学びに向かう力を培うことが求められています。そのため、令和3年度に中学校で完全実施される新学習指導要領においても、学校には「主体的・対話的で深い学び」の実践が要請されています。

この学びは、授業のレベルで説明すれば、授業のはじめに追究したくなるような「問題(問い)」を子どもたちに持たせ、その問題について主体的に考え、発表・表現させ、追究したことをもとに問題に対する答えを子どもたち自身にまとめさせ、最後に追究過程を振り返らせるといった一連

の活動を行うということです。

このような学び方は、一般に「問題解決的な学習」と呼ばれているものであり、これからの時代を担う生徒たちに必要とされる思考力・判断力・表現力、創造力などを伸長することにつながっていくものと思います。

実り多い二学期を目指して、上記二点に重点を置きながら、職員一丸となって日々の教育活動に取り組んでいきたいと存じます。保護者や地域の皆様方の今後ますますの御支援、御協力をよろしくお願いいたします。



土橋地区夏祭り花火大会 8/16

今年もたくさんの人々で賑わった夏祭り花火大会で、中学生はダンス「Little Glee Monster」に挑戦しました。練習を十分に行うことができない中での披露となりましたが、11人全員で楽しそうに踊る様子が見られ、お祭りの雰囲気盛り上げることができたのではないかと思います。また、当日の朝に行われた会場設営にも多くの生徒が参加して、テントの組み立てや周辺の清掃などに一生懸命がんばってくれました。地域の一員としての自覚を深めることのできた貴重な機会になりました。



PTA校区合同愛校作業 8/25

PTA、上土橋自治会の皆様の御協力をいただき、愛校作業を実施しました。直前まで雨が降り、実施が危ぶまれる状況でしたが、例年同様に校庭の芝刈りや周辺の草刈り、除草など約1時間にわたって作業をしていただきました。悪条件の中、多くの皆様に御協力をいただき、心から感謝申し上げます。おかげさまで、きれいに整った環境のもとで、気持ちよく2学期のスタートを切ることができました。運動会練習にもしっかりと取り組むことができそうです。本当にありがとうございました。



全国学力・学習状況調査の結果

3年生を対象に4月に実施された全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。右の表のとおり、平均正答率は国語、数学、英語の全てにおいて県、全国の平均を下回る結果となりました。夏休みに職員研修を実施し、結果を分析をしましたが、「活用」に関する問いが「知識」に比べて正答率が低いこと、無答率が例年と比べて高いことなどの傾向が見られました。共通した誤答傾向はあまり見られなかったことから、個に応じた学習指導をより充実させる必要があります。また、同時に行われた生徒質問紙からも、家庭学習時間が少ないこと、自分で計画を立てて自宅学習に取り組む割合が全国と比較して少ないことなどが課題として現れています。一方、「先生は自分のよいところを認めている」「分かるまで教えてくれている」といった設問は全国平均を大きく上回っています。家庭学習においても個別の学習課題の付与や、具体的な学習方法についての助言など、生徒一人一人に応じた指導・支援によって学力は伸びると考えます。御家庭でも、「3つの時刻の定着」や家庭学習の見届けなど御協力ください。

本校・県・全国の平均正答率の比較

	本校	県	全国
国語	58	70	72.8
数学	53	57	59.8
英語	46	53	56.0

小中合同保護者セミナー 8/23

前南九州市教育委員会教育長の中村洋志先生を講師にお招きし、小中合同保護者セミナーを開催しました。「将来は、今にある～みんな違ってみんないい～」の演題で子育てに関するお話をさせていただきました。大きな変革の時代を生きていく子どもたちに必要な力とは何か、豊かに生きていくためにはどうすればよいのかなど、御自身の体験や様々な方々との出会いをもとにお話いただき、これからの子育てについて多くの示唆を得ることができました。質疑応答も積極的になされ、とても意義ある研修になりました。



NIE実践スタート

NIE（新聞活用教育）実践指定校として、2学期から本格的に実践に取り組むことになりました。その手始めとして、日之出紙器様に御提供いただいた段ボールを利用して閲覧台を手造りしました。新聞に親しんでもらおうと恵教諭が生徒と一緒に製作したものです。図書室、職員室前に設定していますので、皆様もぜひご覧ください。



第1回学校評議員会 7/22

学校経営や学校運営等についての評価や意見を伺う学校評議員会を開催しました。1学期の学校経営・運営については、概ね満足できると評価をいただきました。また、登下校時の安全確保や生徒数の確保、コミュニティ・スクールの導入等について貴重な御意見をいただきました。本会を通して、本校区においてはコミュニティ・スクールの基盤がしっかりと醸成されていることを再確認することができました。

令和元年度学校評議員（敬称略）

役職	氏名
土橋地区公民館長	
中川自治会長	
下土橋民生委員	
竹之山民生委員	
P T A 会長	

おめでとうございます・がんばっています

第28回妙円寺詣りの歌暗唱大会

月食コース完唱賞 3年 さん
 烏頭坂コース努力賞
 1年 さん 2年 さん、さん、さん
 団体コース努力賞
 1年 さん、さん、さん
 鹿兒島県中学生イングリッシュ・ディ・キャンプ 参加
 1年 さん、さん、さん